

「宮っ子 ノーケータイ アピール」の内容

「小中学生には、原則として携帯電話をもたせないようにしましょう。」

社会全体で携帯電話を持たない運動を進めましょう。

保護者の皆さんへ

- 携帯電話の危険性を理解し、持つ必要があるかどうかを家庭で話し合ひましょう。
- やむを得ず携帯電話を持たせる場合は、家庭のルールを決め、機能を最小限にし、必ずフィルタリングを設定するなど、保護者の責任で安全安心に使わせましょう。

小中学生の皆さんへ

- 携帯電話の危険性を正しく理解し、本当に持つ必要があるかどうかを考えましょう。
- どうしても携帯電話を持つ場合は、家庭のルールやマナーを守り、安全安心に使ひましょう。

地域の皆さんへ

- 小中学生の見守りなど携帯電話に頼らない安全で安心な地域づくりや、家庭や学校と連携して携帯電話を持たない運動を推進しましょう。

小中学校は

- 小学校低学年から情報モラル教育を行います。
- 保護者と連携して、学校への携帯電話の持込禁止を徹底します。
- 入学式など様々な機会を通じて、保護者への啓発を行います。

市は

- 市 PTA 連合会と連携して、携帯電話に関する家庭のルール例やチェックリストの作成、標語の募集やポスターの掲示を行います。
- 家庭の日などにおけるノーケータイデーを推進します。
- 携帯電話をテーマとした親学出前講座や地域教育力向上フォーラムを開催します。
- 学校裏サイトやネットいじめ等の監視を行います。

平成 21 年 3 月 27 日

宇都宮市 PTA 連合会、宇都宮市青少年育成市民会議、宇都宮市小・中学校長会

宇都宮市、宇都宮市教育委員会